

# いの社協だより

2026年4月号

第210号

発行責任者 福島市社会福祉協議会飯野協議会会長 長谷川 伸

発行所

福島市社会福祉協議会  
飯野協議会

福島市飯野町字後川10-2  
TEL.024-562-2111

## あたたかい寄付ありがとうございます

令和7年度も飯野地区の皆様より、福島市社会福祉協議会飯野協議会への、善意・遺志による指定寄付をいただき、ありがとうございました。

一般会費・飯野協議会協賛金・特別会費・事業所協賛金等とともに、地域福祉の向上のため、大切にに使わせていただきます。

(福島市社会福祉協議会 飯野協議会 事務局)

## 春の全国交通安全運動

4月6日(月)から4月15日(水)にかけて、春の全国交通安全運動が実施されます。

春は新しく入学されたこどもたち、また新社会人や転勤等によって新生活が始まる方たちが多くいらっしゃいます。飯野地区においても、人や車の交通量が変わることが想定されます。

自動車・バイク・自転車などを運転される方、また歩行者の皆様は、交通ルールを再認識するとともに、早めのライト点灯及び反射材の着用を心がけて、みなさんで「交通事故ゼロ!」を目指しましょう。

また、道路交通法の改正に伴い、軽車両(自転車など)の交通違反に交通反則切符(青切符)が適用されることとなりましたので、必ず確認しましょう。



© 交対協いいの

(福島市交通対策協議会 飯野支部 事務局)

## 会食サービスのご案内

福島市社会福祉協議会飯野協議会では、毎月第3水曜日に「会食サービス」を開催しています。

「会食サービス」とは、65歳以上でひとり暮らしの高齢者、または同居している家族が出かけることで、平日の日中にひとりになる高齢者を対象とした事業です。内容は、福島市飯野地域福祉センターでレクリエーション等をして、昼食後に解散となるものです。参加費は300円で、必要に応じて、事務局が手配するタクシーによる送迎も可能です。

参加を希望される方は、地区担当の民生児童委員にお伝えください。

(福島市社会福祉協議会 飯野協議会 事務局)

◆◆ 4月の会食サービスは4月15日(水)に開催予定です。◆◆

福島市社会福祉協議会飯野協議会へのご寄付ありがとうございました。

◎遺志寄付

高橋 典子 様 (故 高橋 藤二 様)	飯野町青木	30,000円
久能 政市 様 (故 久能 美恵子 様)	飯野町大久保	30,000円

## 小中一貫スポーツ交流会！

12月2日(火)飯野小学校の5年生と飯野中学校の1年生が、スポーツを通しての交流を楽しみました。

当日は、小中合同でチームを作り、長縄跳びやドッジボールを行いました。長縄はタイミングを合わせるのが難しく、最初は失敗する子もいましたが、お互いに励ましながら練習し、上手に跳べるようになりました。ドッジボールでは、コートいっぱい駆けまわったり、キャッチしたボールを味方に回したりするなど、各チームが試合で勝とうと頑張っていました。



また、中学生は小学生を励ましたり、盛り上げようと努めていました。小中一貫校のよさを感じられる活動でした。

(飯野中学校 教頭)

## 豆まきが開催されました！

2月3日(火)飯野あおぞら保育所で、節分の「まめまき会」がありました。

節分の由来を聞いたり、節分クイズをしたりしました。その後、ひいらぎ・いわし・まめがらなどを見て、元気よく「おにはそと！ふくはうち！」の声をだしているうちに、赤鬼と青鬼がやってきて…みんなで新聞紙の豆を鬼に向かって力いっぱい投げました。

お昼には、いわしのハンバーグを食べて、おなかの中の鬼も退治しました。

(飯野あおぞら保育所)



## 「私の人生ノート」講座

1月15日(木)福島市飯野地域福祉センターにて、大宮町内会とサロンやまびこの共催で、「私の人生ノート書き方講座」が、開催されました。

福島市在宅医療・介護連携支援センターより講師を招き、重くなりがちなエンディングノートへの向かい方及び意義について、分かりやすく説明いただきました。

残す言葉の大切さのみならず、過去と将来を見据えた今の立ち位置を考えさせるものでした。

ぜひ、多くの地区で開催されるとよいと思われる講座でした。



(大宮町内会ももりん代表 八百板 力)